

健全育成のための児童館等活動・製作・観賞・遊びおすすめ～アイデアポイント～

児童館名		品川区立東大井児童センター	
タイトル		東大井電車まつり ～鉄道関連の遊びを通したスタッフ育成も兼ねて～	
活動 カテゴリー	活動等	■活動 ■行事 □地域連携事業 □製作 □観賞 □その他	
	遊び・ ゲーム	■集団 ■屋内 □屋外 □伝承 □木工 □クラフト □表現 □料理 □リサイクル □科学 □IT・パソコン □音楽 □季節 ■その他	
対象者		■親子 □乳児 ■幼児 ■小学 ■中高 □地域 ■保護者 □その他	
目的		・館内から京浜急行線の通過車両が見える立地を活かし、鉄道好きが集える場とする。 ・鉄道イベントを通し、スタッフの育成を図る。	
効果 【児童館ガイドライン】		□発達の増進 □日常生活の支援 □問題の発生予防・早期発見と対応 □子育て家庭への支援 ■地域組織活動の育成	
おすすめポイント (参加方法・費用・準備期間等)		・高価で専門的な「Nゲージ等」ではなく、プラ電車を使用。(手軽で身近感) ・家庭ではできないスケール(広さ)でレールレイアウトを展開。(児童館ならではの) ・幼児から小中学生、父親まで楽しめる。(年齢に関係なく安全)	
事前準備 道具・材料		職員からの声かけをきっかけに、鉄道好きの小中学生による自主サークルが誕生しました。名前は「東大井鉄道研究センター」。略称は頭文字から「HOTKC」(ホットケーシー)。プラ電車の車両やレール、無線運転セットなどは館購入のほかメンバー持ち寄りを用意しています。	
活動内容		 <p>東大井児童センターの窓からは京急鮫洲駅がすぐそばに見えます。通過する車両についてうんちくを述べ合う姿は学年を超えた鉄道仲間であることを実感させてくれます。</p>	
行事・イベントの様子		 <p>「東大井電車まつり」の様子です。東大井児童センターで誕生した小中学生の自主グループ「HOTKC」メンバーがレイアウトからお客様の整理、受付、案内、記録までしっかり担ってくれました。</p>	
遊び・ゲームの 作り方、遊び 方、進め方、 ルール等		 <p>「東大井電車まつり」の様子です。写真の案内役は中学生。服装も自分たちで鉄道員らしくをテーマに準備しました。これはプラ電車を無線運転できる順番受付風景です。</p>	
問い合わせ先		(担当部署) 品川区子ども育成課 東大井児童センター (電話) 3471-1070	